

環境対応型ポリエステル粉体塗料

エバクラッド ハベスト
HAA Best
EVERCLAD

低温焼付(150°C×20分)を実現!!

環境対応型ポリエステル粉体塗料

HAA Best

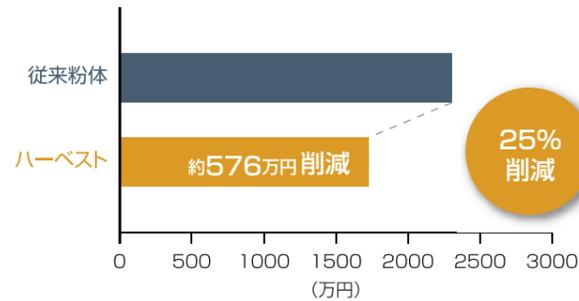
エバクラッド ハーベスト
EVERCLAD

現在主流のウレタン硬化型ポリエステル粉体塗料と同等性能を有し、低温硬化、ヤニレスの環境対応型ポリエステル粉体塗料が新登場。

効果 1 低温焼付けによるガス代削減

	焼付温度	都市ガス使用量		ガス代
		m ³ /hr	m ³ /年	円/年
従来粉体	180℃	120	230,400	23,040,000
ハーベスト	150℃	90	172,800	17,280,000

※ 想定条件：ガス代(100円/m³)

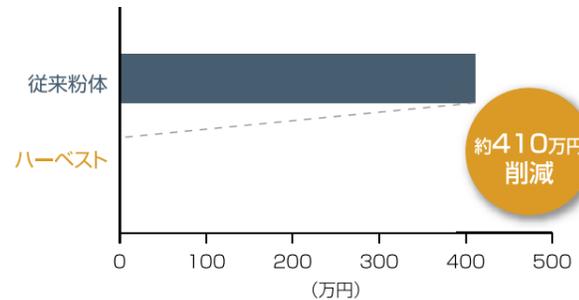


..... 低温焼付けによるガス使用量削減が見込める

効果 2 脱臭炉停止によるガス代削減

	LPGガス使用量		ガス代
	m ³ /hr	m ³ /年	円/年
従来粉体	10.7	20,544	4,108,800
ハーベスト	0	0	0

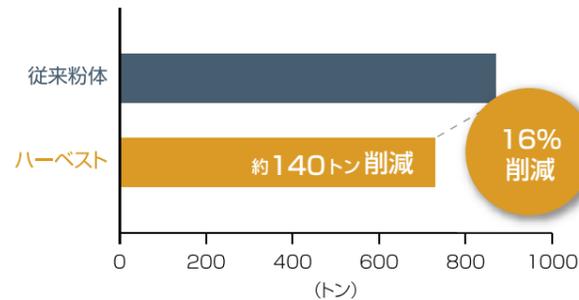
※ 想定条件：直熱式脱臭装置 750℃/350KW(LPG)想定で試算
LPG価格(200円/m³)



..... ヤニレスのため脱臭炉が不要

効果 3 CO₂ 排出量削減

	塗装単位面積あたりのCO ₂ 排出量(kg/m ²)				年間排出量 トン/年
	原料由来	塗料製造由来	塗装由来	合計	
従来粉体	0.228	0.036	0.681	0.944	870
ハーベスト	0.228	0.036	0.528	0.792	730



..... 低温焼付けによるCO₂排出量削減が見込める

日本塗料工業会 LCA連絡会 一般の工業ラインモデル
稼働時間：8Hr/20日/月

■ 系 統

HAA硬化型ポリエステル粉体塗料

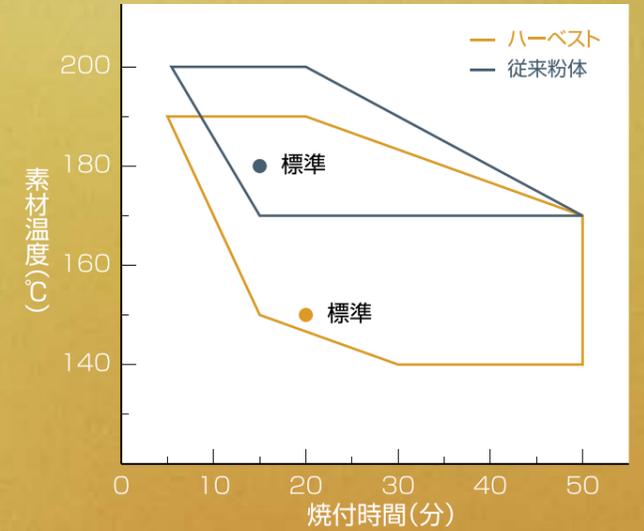
■ 用 途

家電製品・建材・建設機械・鋼製家具等

■ 適用素材・化成処理

素 材	化成処理
冷延圧延鋼板 (SPCC)	リン酸亜鉛処理
亜鉛メッキ鋼板	酸化ジルコニウム処理
アルミニウム	クロメート処理 酸化ジルコニウム処理

■ 焼付条件



※ 電気熱風炉でのデータのため、ライン炉(ガス炉)での確認が必要です。
※ 焼付け上限については、色により異なりますのでご相談ください。

■ ポリエステル粉体塗料の硬化形式と特長

項 目	ブロックイソシアネート硬化 (日本:主流)	HAA硬化 (現市場材質)	HAA硬化 (EVERCLAD ハーベスト)
標準焼付温度	180℃	160~180℃	150℃
貯蔵安定性	◎	○	○
塗装特性	○	○	○
安全性	○	○	○
硬化時揮発物	X (PRTR1種該当物質)	○	○
塗膜外観	○	○	◎
機械物性	○	○	○
耐薬品性	○	○	○
耐水・耐湿性	○	△	○
耐食性	○	△	○
耐候性	○~◎	○	○~◎
備 考	PRTR1種該当物質	他社一般品	低温硬化

「課題」水負荷関連性能
関西ペイントの独自技術で解決

※ 素地：SPCC リン酸亜鉛処理

関西ペイントの粉体塗料

EVERCLAD

エバクラッドシリーズ

	樹脂系	用途
エバクラッド 2000	エポキシ/ポリエステル系	家電製品・鋼製家具等
エバクラッド 3000	エポキシ系	一般防食用・水道鋼管・自動車部品等
エバクラッド 4000	ポリエステル/ウレタン系	建材・家電製品・建設機械等
エバクラッド 5000	アクリル系	道路資材・建材・アルミホイール等
エバクラッド ハーベスト	ポリエステル/HAA系	建材・家電製品・建設機械等

製品取扱上の注意事項（安全衛生他）

本カタログに掲載されております塗料には、塗料の組成面からご使用に際していくつかの注意点が 있습니다。全ての塗料に共通ではありませんが、一般的に有機溶剤を使用した塗料には、共通な有害性があり、作業環境と取扱い方法が義務づけられています。

予防策 取り扱い作業中・乾燥中とともに換気の良い場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具（帽子・保護メガネ・マスク・手袋等）を着用し、身体に付着しないようにすること。
吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。
皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・えり巻きタオル・長袖の作業着・前掛を着用すること。
火気を避けること。静電気放電に対する予防処置を講ずること。
火災を発生しない工具・防爆型の電気機器・換気装置・照明機器等を使用すること。
裸火又は高温の白熱体に噴霧しないこと。
本来の目的以外に使用しないこと。
指定材料以外のものとは混合（多液品の混合・希釈等）しないこと。
缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。
取り扱い後は、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。
使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。
本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。

対応 目に入った場合：直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。
皮膚に付着した場合：直ちに拭き取り、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等がある場合は、医師の診察を受けること。
吸入した場合：空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。
飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
漏出時や飛散した場合は、砂・布類（ウエス）等で吸い取り、拭き取ること。
火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。
保管 指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。
直射日光や輻射熱のあたらない30℃以下の冷暗所に保管すること。
雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。
子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。
廃棄 本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。（排水路、河川、下水、及び、土壌等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。）

- 上記の注意事項を守って下さい。
- 詳細な内容については化学物質等安全データシート(MSDS)をご参照下さい。



工業塗料本部

東京 〒140-8520 東京都品川区東大井5丁目24-15
TEL.(03)3472-3136 FAX.(03)3472-0655
大阪 〒541-8523 大阪市中央区今橋2丁目6-14
TEL.(06)6203-5015 FAX.(06)6203-5570

札幌 〒061-3244 北海道石狩市新港南2丁目718-4
TEL.(0133)64-3030 FAX.(0133)64-5757
仙台 〒983-0004 仙台市宮城野区岡田西町3-40(KSCビル3F)
TEL.(022)288-1182 FAX.(022)288-1184
北関東 〒323-0807 栃木県小山市城東1丁目4-24(小山ビル4F)
TEL.(0285)20-0404 FAX.(0285)20-0406
群馬 〒373-0847 群馬県太田市西新町115-1
TEL.(0276)32-0695 FAX.(0276)32-3190
埼玉 〒350-1123 埼玉県川越市脇田本町13-22(仲ビル5F)
TEL.(049)291-2800 FAX.(049)242-7035
東京第1 〒254-8562 神奈川県平塚市東八幡4丁目17-1
TEL.(0463)27-1223 FAX.(0463)27-1224
東京第3 〒144-0045 東京都大田区南六郷3丁目12-1
TEL.(03)3732-7701 FAX.(03)3732-7779
北陸 〒930-0004 富山市桜橋通り2-25(富山第一生命ビル)
TEL.(076)432-0109 FAX.(076)432-0189
松本 〒390-0833 松本市双葉10-22(双葉ビルB棟217号)
TEL.(0263)26-3335 FAX.(0263)26-3488
静岡 〒420-0837 静岡市葵区日出町1-2(静岡住友ビル)
TEL.(054)254-2571 FAX.(054)251-0844
浜松 〒430-0926 浜松市中区砂山町328-11(ハマッツエキナンスルガビル)
TEL.(053)454-7358 FAX.(053)454-8251

名古屋 〒461-0004 名古屋市中区葵3丁目15-31(住友生命千種第2ビル)
TEL.(052)931-6311 FAX.(052)931-6310
三好 〒470-0206 愛知県西加茂郡三好町大字助生字平地1
TEL.(0561)34-3461 FAX.(0561)34-3932
鈴鹿 〒513-0845 三重県鈴鹿市平田新町1-1
TEL.(059)370-6082 FAX.(059)370-6084
京滋 〒525-0032 滋賀県草津市大路1丁目15-5(ネオオフィス草津)
TEL.(077)565-6544 FAX.(077)565-6648
大阪 〒541-8523 大阪市中央区今橋2丁目6-14
TEL.(06)6203-5015 FAX.(06)6203-5570
岡山 〒712-8064 倉敷市水島青葉町4-20(水島国際会館)
TEL.(086)448-5352 FAX.(086)444-7128
広島 〒732-0052 広島市東区光町1丁目12-16(広島ビル)
TEL.(082)262-8681 FAX.(082)264-7194
四国 〒790-0041 松山市保免上2丁目10-24
TEL.(089)934-9088 FAX.(089)934-9166
九州 〒807-0811 北九州市八幡西区洞北町2-10
TEL.(093)601-1288 FAX.(093)601-1341
九州(福岡) 〒812-0007 福岡市博多区東比恵3丁目5-8
TEL.(092)411-9900 FAX.(092)411-9932

ご用命は